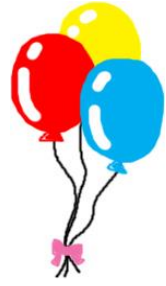


保育のわらい

ふうせん



— 令和2年5月 — 506号 村井保

木々の緑がまぶしく、爽やかな風を感じる季節になりました。例年ならば、新しい生活にも慣れ、園内に子どもたちの歓声が響きわたっている季節ですが、新型コロナの影響で皆様にも休園要請をしなければならず、寂しい限りです。一刻も早く収束するためにも今は皆さん、ステイホーム!! みんなで乗り切りましょう!!



おたんじょうび おめでとう

- もも たんぽぽ ほんまえいじちゃん
- えだむらめいちゃん
- かわするなちゃん
- わたなべかந்தちゃん
- すみれ かたやまあやめちゃん
- かみやりこちゃん
- くごうゆいとちゃん
- さくら おぎわらつばきちゃん
- まるやまたまきちゃん
- ゆり たじまこうきちゃん
- ひまわり いなばれんじゅちゃん
- みやおももちゃん
- かわまたけいたちゃん

- 乳児：一人ひとりの要求や思いを十分に受け止め、安心して過ごせるようにする。
 - ・保育士に見守られながら好きな遊びをしたり、春の自然に触れて心地よさを味わう。
- 幼児：一人ひとりの気持ちを受け止め、安心して自分を表現出来るようにする。
 - ・友だちや保育士とかかわりながら、身体を十分に動かして好きな遊びを楽しむ。
 - ・散歩や戸外遊びを通して、身近な自然に気づき、取り入れて遊ぼうとする。

—お願い—

日差しが強くなってきました。帽子の後ろにハンカチ等を縫い付けたものをご用意ください。また、気温の上昇と共に衣服の調節が出来るように、着替えの方も半そで、長袖の衣類をご用意願います。必ず名前の記入をお願いします。

—5月の行事—

- ・12日(火) 手作り弁当
- ・29日(火) 誕生会(状況に応じて開催)
- *例年5月に実施している内科検診は延期します。
- 6月の行事- 未定



免疫力を高めて、新型コロナウイルスに負けないからだになろう!!

免疫力を高め、病原菌が体内で増えることのない健康体になるには? ①生活のリズムを早寝早起きに整える。お風呂にゆっくり入って体を温める。十分な睡眠。②笑い・安心・感謝の心 ③屋外で体を使って遊ぶ。④食事はよく噛んで、唾液の力はすごい。水分で流し込まない。⑤腸内環境を整えるため空腹時間を増やす。だらだら食べない。発酵食品(みそ、納豆、麴、など)、旬の野菜をとる。⑥甘いお菓子、安いジュース類、肉食を控える。⑦ミネラル(煮干し、雑穀、昆布、海藻) 抗酸化成分(玄米、にんにく、キャベツ、緑黄色野菜)を取る。 などなど、実践してみてね!!

令和2年度の保育方針について

いつもなら、行事の写真がいっぱいのお便りですが、残念ながら文字ばかりの「ふうせん」になってしまいました。今年は総会も開けず、行事も軒並み中止、クラス懇談会も開催が難しそうな状況です。保護者の皆様に大切なことをお伝えしたいので、文書で、ということになってしまいますが、どうぞ目を通していただきますよう、お願いします。

昨年度の総会の際に保育指針の改定があったことをお伝えしました。改定の背景には国を挙げた教育改革があり、幼児教育から大学までの教育が21世紀に合った教育に改革される、ということがあります。その柱になるキーワードが「**主体的・対話的で、深い学び**」です。そして保育園も幼児教育を担う施設として、このキーワードを保育に生かしてゆきたいと思っています。

今年度から、保育理念と保育目標を一部変えました。子ども達にはこれまでよりもなお一層、「主体性」と「友達と協働する力」を育ててゆきたいと思っています。「主体性」とは自ら何を学ぶべきなのか(幼児なら何をして遊びたいか)を考えて取りくみ、「協働する」とは友達と話し合い協力、工夫して学び(遊び)を発展させてゆく、そういった力です。そして遊びの中で様々な体験をして、「はは～ん、なるほど、そういうことか。」と納得するような学びの経験が繰り返されてゆくような保育をしてゆきたいと思えます。そのためには乳児からの保育がとても大切です。手厚い養護と深い愛情、身近な人と心の交流があること、そしてご家庭でも、ぜひ子どもたちの主体性・自主性、会話をする力を育ててゆけるよう、愛情深く関わっていただきたいと思います。 私たちもまだ手探り状態ですが、子どもたちは好きな遊びをしている時のなんとキラキラ活き活きしていることか!!

今後またお便り等でお知らせらせてまいりますので、よろしく願います。

保育理念

- 1・子どもたちに健全な心と体を育てる
- 2・子どもたちに生きる希望と愛を育む
- 3・保護者の就労支援・子育て支援
- 4・愛情深い養護と教育を行う
- 5・倫理観に基づいた保育の専門性の向上

保育目標

- 1・心と体の丈夫な子
- 2・なにか大好きな子
- 3・自ら遊びに向かう子
- 4・安心して自分を表現できる子
- 5・意欲・集中力のある子
- 6・豊かな感性のある子
- 7・親が育ちあう保育
- ※ 3は新しく加わった部分です。

もも組から入園した息子もあつという間に年長さんになりました。何かと手のかかる息子をいつも温かく見守ってくださった保育士さんたちには感謝の気持ちでいっぱいです。今年はコロナの影響で先行きが不透明な状況です。そんな不安も多い中、園には毎日笑顔で子どもたちを見ていただき本当にありがとうございます。例年通りとはいえないと思いますが、最後の保育園生活も楽しく過ごしてゆきたいです。

副会長 石川 聖子

このコーナーは、保護者会役員の方からのメッセージを掲載します。

— キャッチ ボール —

鯉のぼりが勢いよくひるがえる季節になり、子どもたちも外遊びを楽しんでいるようです。入園、進級を迎え、保育士のみなさまのおかげで子どもたちは安心して園生活を送ることができています。ありがとうございます。

先日、我が家では、子どもたちと一緒にトマト、なす、きゅうり、小玉すいかの苗を植えました。村井っ子育ちの3人は草取り、水やりもお手のもの。そして最後のお楽しみは…!?

スコップを出してきて、交替で一先懸命に穴を掘り、水をバケツ1ルーし、泥水に浸かって泥を塗り合い…恒例の泥遊び! もちろん我が家ルール「泥遊びはパンツ1枚で」の声の掛け合いも忘れずに、頼もしいチーム連携を見せてくれました。子どもたちの豊かな表情や、歓声に生きる力を感じました。

慌ただしい毎日ですが、子どもたちの豊かな感情を受け止め、子どもと一緒に育ちあっていきたいと思えます。 会長 宮原 勇太

4月になり、本来ならば進級した喜びと少し緊張した園児たちの元気な声が聞こえる時期ですが、今年度は新型コロナウイルスの影響で少し静かな春になっているように感じます。それでも園長さんをはじめ、保育士さんたちが一生懸命子どもたちの安全を考えながら保育をしてくださっていることに感謝の気持ちでいっぱいです。この先もうしばらく不安な時期が続きますが、3月にはひまわり組の子ども達が保育園でのたくさんの思い出と一緒に、笑顔で卒園出来ることを願っています。 副会長 根本 圭二